

記者資料提供（令和3年4月19日）

阪神国際港湾株式会社

事業開発部 久保、白神 TEL：078-855-2240 FAX:078-855-3960

阪神港（神戸港）のコンテナ物流の効率化に向けた 新・港湾情報システム「CONPAS」導入促進支援について

阪神港では現在、国、市、阪神国際港湾株式会社、業界団体等からなる検討会を立ち上げ、コンテナターミナルの渋滞の主な要因である貨物の滞留やピーク時間の集中への対策として、新・港湾情報システム CONPAS の導入を進めています。

国および阪神国際港湾株式会社が主体となって、3月に神戸港の PC18 ターミナルにおいて実施した試験運用（輸入）では一定の成果がでており、引き続き PC18 ターミナル及び阪神港の各ターミナルにおいても順次試験運用を実施する予定です。システムの普及には一定時間がかかることから、阪神港（神戸港）でのシステム導入を促進するために下記のとおり支援を致します。

1. 公募の概要

<趣旨>

- ・コンテナターミナルのゲート前渋滞の解消や、外来トレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることを目的とした新・港湾情報システム「CONPAS」の各ターミナルでの試験運用実施・本格導入を促進する。

<支援内容>

- (1) 神戸港のコンテナターミナルを利用する海運貨物取扱業者の自社システムと CONPAS が情報連携するために要する海運貨物取扱業者の自社システムの改修に要する費用の3分の2以内（1社上限 100 万円）
- (2) 神戸港のコンテナターミナル運営事業者の自社システムと CONPAS が情報連携するために要するコンテナターミナル運営事業者の自社システムの改修及びサーバの設置に要する費用の3分の2以内（1社上限 6,000 万円）

<応募方法>

- (1) 神戸港のコンテナターミナルを利用する海運貨物取扱業者については、補助金交付要綱をご確認の上、申請窓口に応募書類を提出ください。応募書類は、紙にて、郵送(書留郵便に限る。)により提出ください。郵送（書留郵便を除く。）または電送(電子メール、ファクシミリ等)によるものは受け付けません。

以下の1から7を提出してください。

1. 補助金交付申請書（様式第1号）
2. 事業計画書（事業名称、申請する補助対象経費、事業目的、申請事業の具体的内容、実施予定時期、実施場所等を記載すること）

3. 収支予算書
4. 補助金の交付の対象となる事業に関する仕様書
5. 補助金の交付の対象となる事業に関する見積書
6. 見積書の内訳明細書
7. 補助対象者であることを証明する書類

(2) 神戸港のコンテナターミナル運営事業者については、2. 申請・相談窓口にご相談ください。

< 申請期限 >

- ・ 事業開始の 30 日前まで

2. 申請・相談窓口

○〒651-0087 神戸市中央区御幸通 8-1-6 神戸国際会館 20 階

阪神国際港湾株式会社 事業開発部事業開発課内

- ・ 担当者：久保、白神、向井
- ・ 電話：078-855-2240
- ・ Email：business-d@hanshinport.co.jp

3. 資料

- ・ 資料 1-1 [補助金（海運貨物取扱業者）交付要綱](#)
- ・ 資料 1-2 [補助金（コンテナターミナル運営事業者）交付要綱](#)
- ・ 資料 2 [補助金交付様式（様式第 1 号～第 13 号）](#)
- ・ 資料 3 [システム改修要件（海運貨物取扱業者用）](#)
- ・ 資料 4 [Q&A](#)
- ・ 資料 5 [CONPAS について（参考資料）](#)

4. その他

- ・ 大阪港で実施する「大阪市コンテナ物流対策事業（CONPAS 導入）補助金」（大阪港湾局が実施）及び「大阪港におけるコンテナ物流対策事業（CONPAS 導入）補助金」（阪神国際港湾株式会社が実施）の交付対象事業者は対象外です。
- ・ なお、神戸港のコンテナターミナルを利用する海上コンテナ輸送事業者に対しては、専用携帯端末を貸与する予定です。

以上